



吉野川高校東側を北方面に向かうと、カラフルな旗が見えてきます！

とくしま魅カスポット

徳島県内のキラッと光る商品や技術、場所、人にスポットを当て、創造の現場から発信される声や笑顔、そして、こだわりの品々をレポートします。

スクールカフェ吉野川

吉野川高校校内にオープンした、同校の食ビジネス科が運営する「スクールカフェ吉野川」は、手作りで優しいスイーツを提供してくれると、地域の方々に大好評のお店です。今回は、このスクールカフェ吉野川にうかがいました。

◆スクールカフェ吉野川をオープンしたきっかけは？

吉野川高校の農業科で作っている農産物をうまく活用できないかと模索する中、商業科に食ビジネス科ができ、昨年、スクールカフェをオープンすることになりました。

◆どんなお店ですか？

授業では商品開発を行っているので、その知識を活かしつつ、旬の野菜などを取り入れたスイーツを何か作れないかと、パソコンを用いながら、メニューをつくっています。だいたい木曜日の夕方3時半から校内にオープンし、地域の方々が来てくださっています。常連の方も多く、温かい言葉も沢山いただき、嬉しい限りです。

◆特にこだわっていることなどはありますか？

農業科とコラボしているのので、メニューには必ず一つは農業科が作った



次回の「スクールカフェ吉野川」は、1月14日 15:30～の予定です。

野菜や加工品を取り入れるようにしています。また、デコレーションなどもこだわっていて、おいしく見えるにはどうしたらよいかなど、考えながらお出ししています。

◆スクールカフェを実際にやってみてどうですか？

お菓子作りが元々好きな人も多かったため、毎回頭上しながら行っているといます。また、召し上がっていただいたお客様に「おいしかったよ」と言ってもらえた時が一番嬉しいし、やってよ



店内は和やかな雰囲気が漂っています♪

◆最後にメッセージをお願いします
徳島県内でもまだまだ認知度はそんなに高くないと思うので、もっと多

かったなと思います。今後も続いていってほしいです。



この日は、スコーンと農業科の生物活用科が作ったいちごジャム添え。

スクールカフェ吉野川
吉野川市鴨島町喜来
681-9
tel.0883-24-2117



くの人に知っていただきたいし、気軽に来てほしいなと思っています。毎回、違ったメニューを開発しているので、ぜひお越しください。お待ちしています。
吉野川高校では、「スクールカフェ吉野川」がオープンする日の午後4時より「アグリ吉野川」という農産物の販売も行われています。